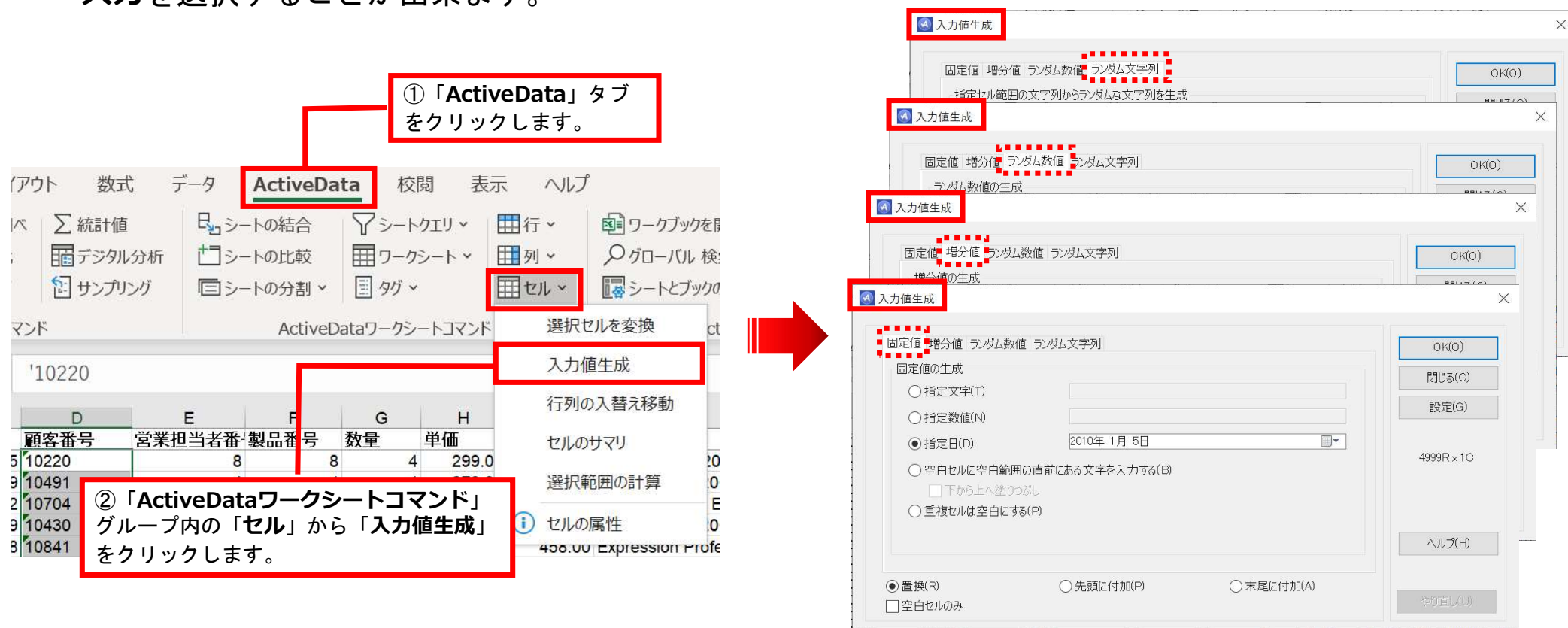


「入力値生成」機能について

- 入力値生成コマンドには、固定値の生成、増分値の生成、ランダム数値の生成、ランダム文字列の生成の機能があります。
- 生成された値の処理として、既存の値の置き換え、先頭に付加、末尾に付加、又は、空白セルにのみ入力を選択することが出来ます。



「セル」 【入力値生成－固定値】機能説明

入力値生成


文字、数値、日付の値を指定し入力することができます。

固定値 増分値 ランダム数値 ランダム文字列

固定値の生成

☐ 指定文字(T)

☐ 指定数値(N)

☒ 指定日(D) 2020年 2月25日 

☐ 空白セルに空白範囲の直前にある文字を入力する(B)
☐ 下から上へ塗りつぶし

☐ 重複セルは空白にする(P)

生成した値でセルの内容を置き換えるか、既存の値の前後に追加するか、空白の場合のみ値を設定するかを選択できます。

☒ 置換(R) ☐ 先頭に付加(P) ☐ 末尾に付加(A)

☐ 空白セルのみ

OK(O)

閉じる(C)

設定(G)

1R×1C

ヘルプ(H)

やり直し(U)

「セル」 【入力値生成－増分値(数値)】機能説明

①入力値生成範囲を指定します。

②「ActiveDataワークシートコマンド」グループ内の「セル」から「入力値生成」をクリックします。

③「入力値生成」ダイアログボックスの「増分値」内「数値生成」を選択します。

④「開始値」、「増分値」、「小数点以下桁数」を入力します。

「セル」 【入力値生成—増分値(日付)】機能説明

①入力値生成範囲を指定します。

②「ActiveDataワークシートコマンド」グループ内の「セル」から「入力値生成」をクリックします。

③「入力値生成」ダイアログボックスの「増分値」内「日付生成」を選択します。

④「開始値」を選択します。「増分値」では数値の入力と「日数」、「週間」、「ヶ月」、「年」のいずれかを選択します。

増分値の生成

- ☐ 数値生成(N)
 - 開始値:
 - 増分値:
 - 小数点以下桁数:
- ☒ 日付生成(D)
 - 開始日:
 - 増分値:

☒ 置換(R) ☐ 先頭に付加(P) ☐ 末尾に付加(A)
☐ 空白セルのみ

5R×1C

ヘルプ(H)

やり直し(U)

OK(O)

閉じる(C)

設定(G)

増分値:

小数点以下桁数:

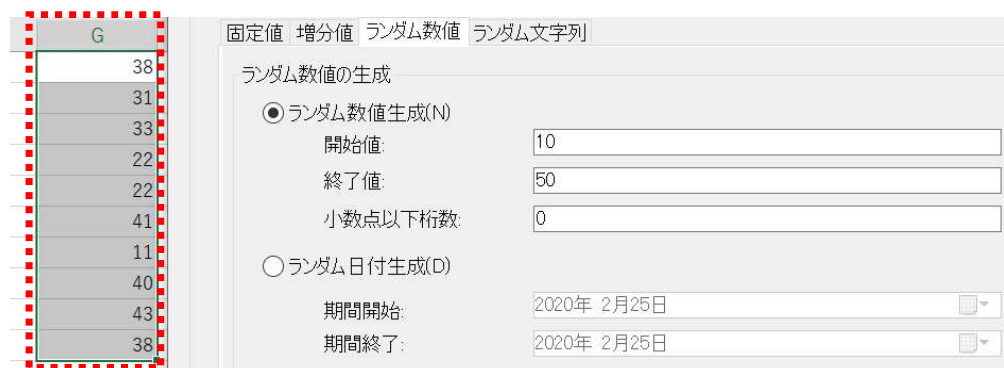
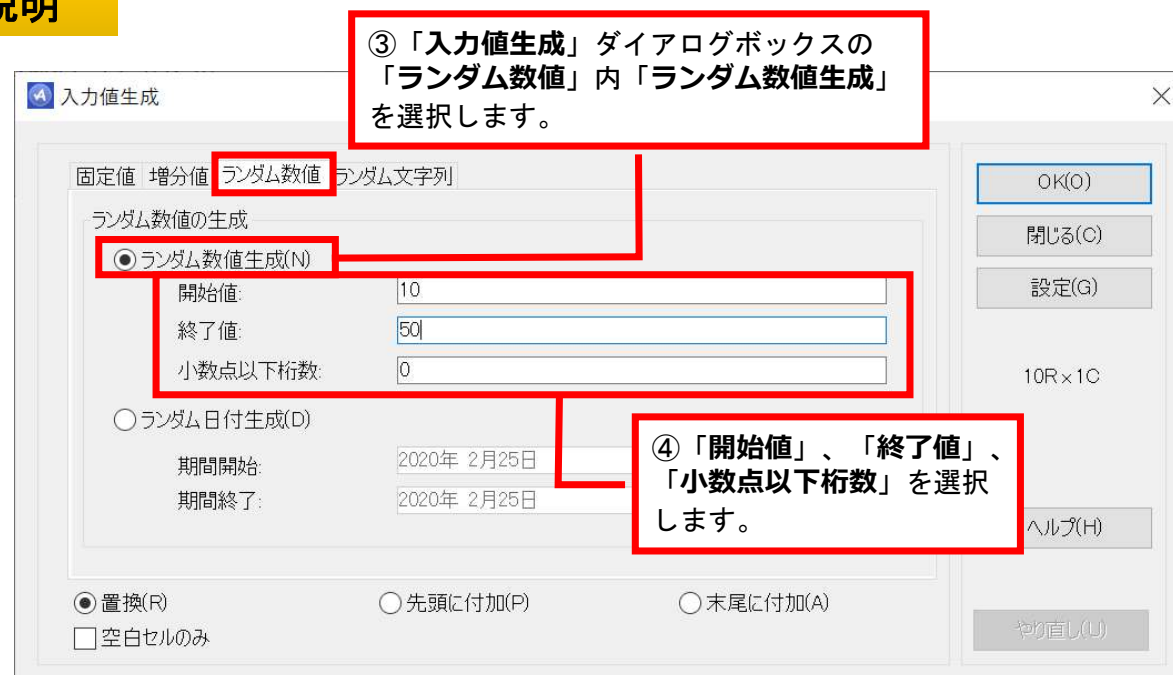
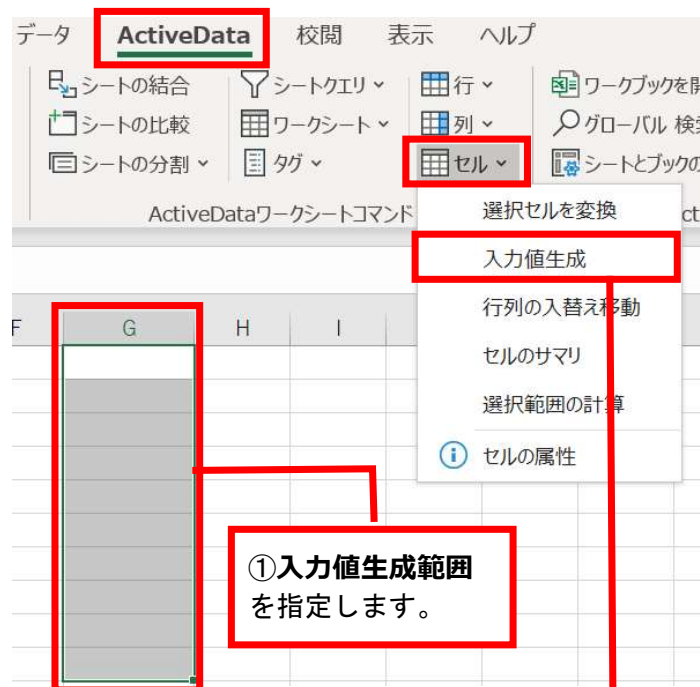
☒ 日付生成(D)

開始日:

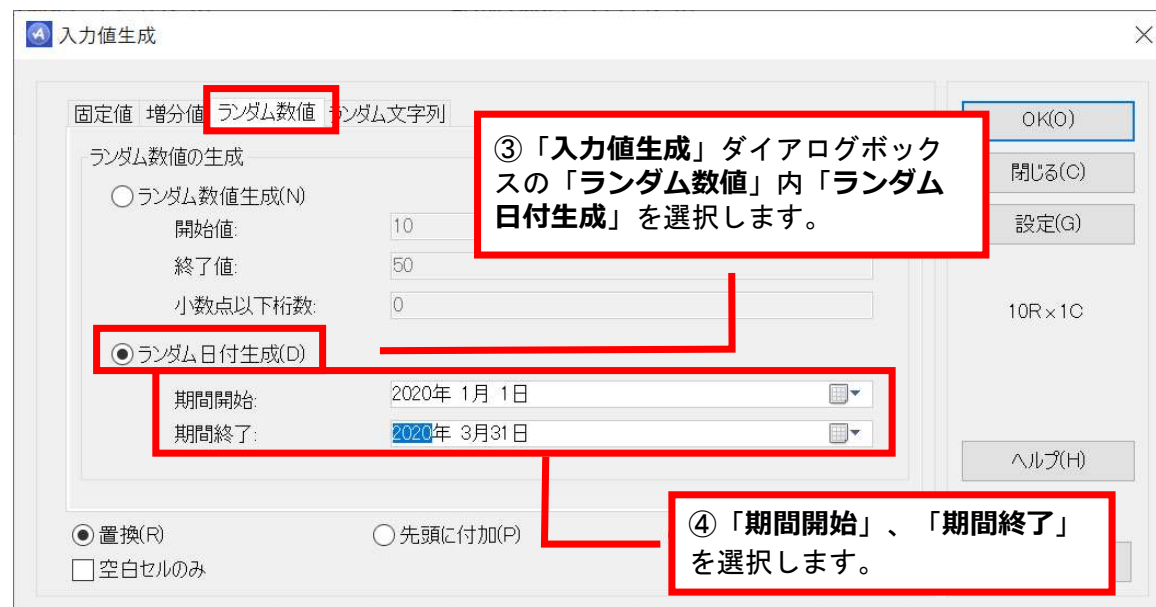
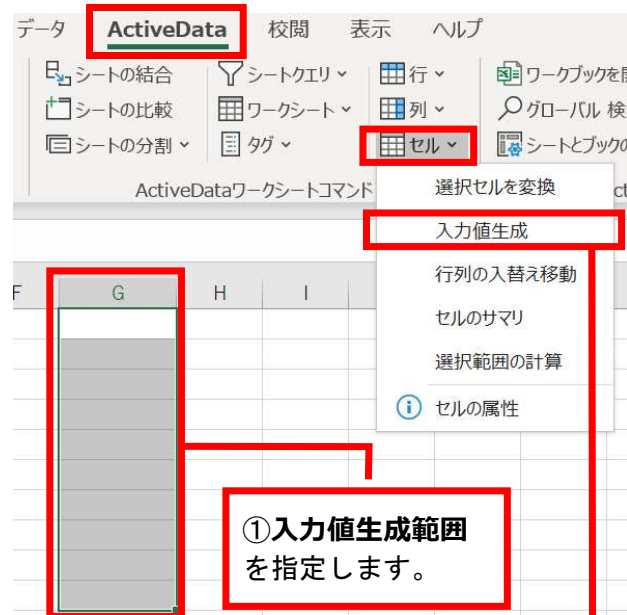
増分値:

2020/02/01
2020/05/01
2020/08/01
2020/11/01
2021/02/01

「セル」 【入力値生成ーランダム数値(数値)】機能説明



「セル」 【入力値生成ーランダム数値(日付)】機能説明



「セル」 【入力値生成ーランダム文字列】機能説明

①入力値生成範囲を指定します。

②「ActiveDataワークシートコマンド」グループ内の「セル」から「入力値生成」をクリックします。

③「入力値生成」ダイアログボックスの「ランダム数値」内「ランダム文字列」を選択します。

④「セル範囲」の参照先を選択するため、右横のボタンをクリックします。

⑤セルの範囲を選択し、「OK」をクリックします。

数値で表示される場合は、「セルの変換」の「日付に変換」機能を使用し、日付形式に変換ください。

指定セル範囲の文字列からランダムな文字列を生成
ランダム文字列を生成するための文字列が存在するセル範囲を最大3か所指定してください。結果として1つの文字列に結合されます。

セル範囲 1 [Book2]カレンダー(土・日除く)!\$A\$3:\$A\$323
セル範囲 2
セル範囲 3

データ選択
セルの範囲を選択してください。
'カレンダー(土・日除く)!\$A\$3:\$A\$323'
OK キャンセル

日付	曜日
2019/10/10	
2019/06/27	
2019/12/23	
2019/11/19	
2019/01/15	
2019/12/19	木
2019/12/20	金
2019/12/23	月
2019/12/24	火
2019/12/25	水
2019/12/26	木
2019/12/27	金